

アコムのオーナーに、なりませんか。④

もっと魅力のあるアコムへ。

アコムは、現在の厳しい経済環境に負けない強さを身につけ、再び長期的な成長軌道へ回帰することをめざしています。
そのためにいま、ローン事業のビジネスモデルの変革による経営基盤の強化と、金融周辺事業の積極的展開をすすめています。
アコムのこれからに、ご注目ください。

●ローン事業のビジネスモデルを変革し、経営基盤を強化します。

■新営業体制の確立

- ・電話やインターネットなど、店頭以外でのお客さま対応業務を、昨年設立したコンタクトセンターに集中。より充実したサービスの提供と営業力の向上をめざしています。
- ・店舗の統廃合や無人化、新たな営業拠点の設置などを行い、店舗ネットワークの再構築をすすめています。

■債権内容の質的向上

- 不良債権の減少と優良債権の増加をめざし、ITを駆使したより精緻な与信・債権管理を実施しています。

■ローコストオペレーションの徹底

- 今期からコスト削減プロジェクトをスタートし、全部門全科目にわたって聖域なき見直しを行っています。

●金融周辺事業の成長をめざします。

■クレジットカード事業

- 本年6月より、カード推進部と信販営業部を統合。クレジット営業部を発足させ、新たな体制で提携カードの発行を強化しています。この結果、クレジットカード事業の営業収益は、前中間期比で19.4%増と大きく成長しています。

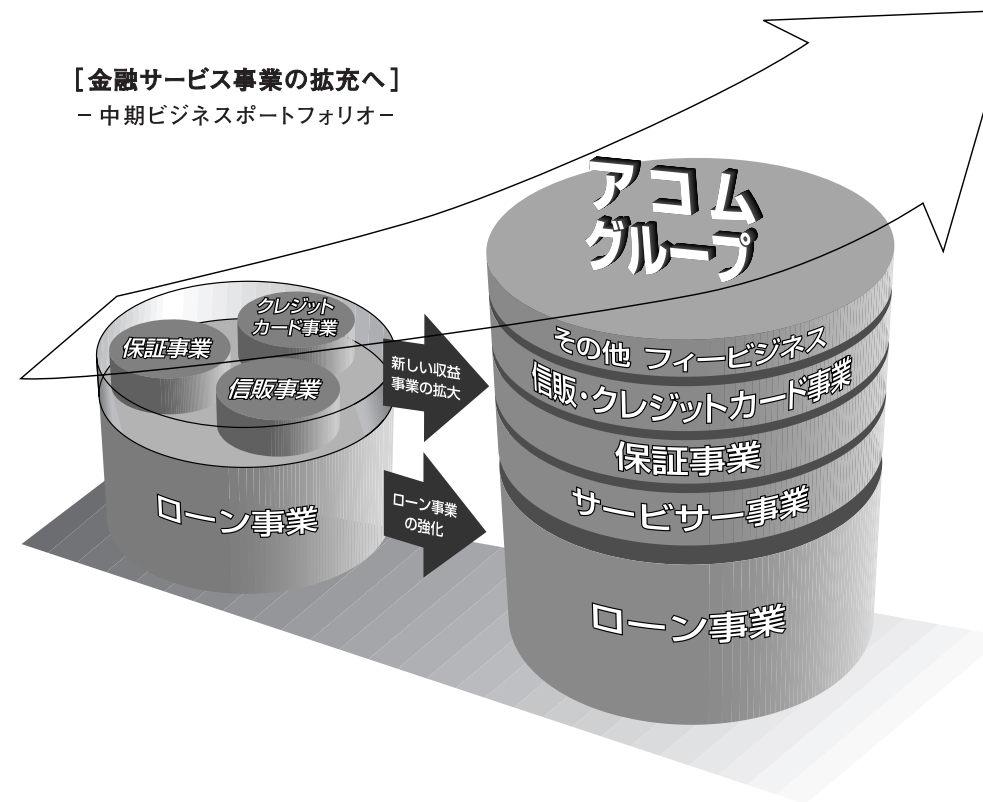
■保証事業

- 2001年より、主に地方銀行の行う個人向け無担保ローンを保証する新たな事業をスタート。本年10月末現在で10行1社と提携、保証債務残高は当中間期末時点で790億円と順調に成長しています。これからも有力地方銀行を中心に提携をすすめます。

■サービサー事業

- 2000年に子会社を設立、2001年より個人から事業者まで幅広くカバーしたサービサー事業を展開。取扱高元本総額は、当中間期末時点ですでに1兆4,880億円となっています。営業開始2年目で、単年度黒字化を達成しました。

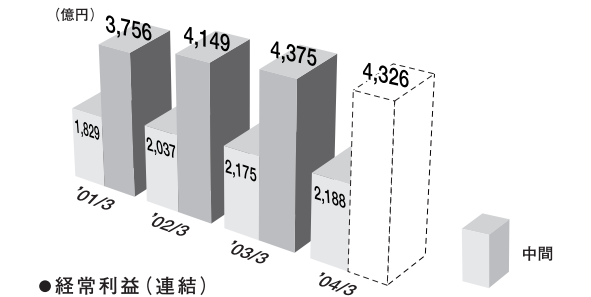
〔金融サービス事業の拡充へ〕
－中期ビジネスポートフォリオ－



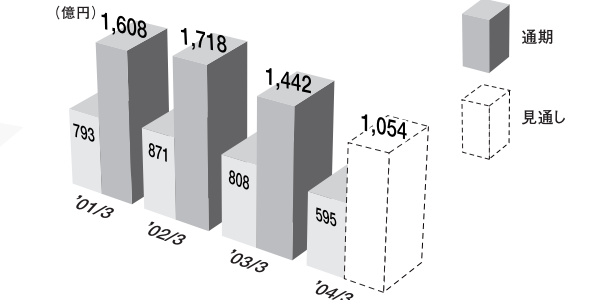
〔2004年3月期中間決算のご報告〕

ローン事業の収益の安定化を図りながら、金融周辺事業を拡充させ、再び成長軌道へ回帰することをめざします。

●営業収益（連結）



●経常利益（連結）



●中間決算の詳しい情報を公開しています。

www.acom.co.jp/ir/

○次回は、アコムの社会貢献活動についてお話しします。またこの紙面でお会いしましょう。

アコム株式会社

本社 東京都千代田区富士見2-15-11 TEL (03) 3234-9120 (代表) ●登録番号関東財務局長 (7) 第00022号 ●東京都貸金業協会会員 (00302号) 外各道府県貸金業協会会員 ●JCFA会員 (66049号)

アコムの歴史。
それは、呉服商からはじまりました。

